

令和 7 年度 of 取組状況と来年度の取組（案）

1 令和 7 年度の取組状況

1 京北地域の新たな公共交通ネットワークの構築

(1) 京北地域公共交通に関するアンケート調査の実施

地域住民の移動サービスの利用実態やニーズを把握するため、以下のとおりアンケート調査を実施した。

【概要】

- ① 実施期間 令和 7 年 8 月 7 日（木）～8 月 29 日（金）
- ② 調査対象 京北地域在住の満 18 歳以上の方（約 3,600 人）
- ③ 回収件数 752 件

【主な内容】

① 現在の移動手段について（利用交通手段）

- ・ 一番よく利用する交通手段は、『車（自分が運転）』が約 81% で最も多く、京北地域の移動手段は車が中心となっている。
- ・ 80 代以上は自分で車の運転をされる方が少なくなり、『車（家族、知人が運転）』及び『京北ふるさとバス』の利用率が高まる。

② 現在の移動手段について（車利用の理由）

- ・ 『車（自分で運転）』を利用する主な理由としては、『目的地まで直接行きたい』が約 64% で最も多く、次いで『バスの本数が少ない』が約 44% であった。

③ 京北ふるさとバスについて（「お昼の時間帯」の運行見直し策）

- ・ 京北ふるさとバスの「お昼の時間帯」の運行見直し策としては、『フリー乗降区間の拡大（約 44%）』、『予約制の乗合タクシーの運行（約 43%）』の割合が高く、『予約制の乗合タクシーの運行』については、日頃から『地域公共交通』を利用する方も、約 35% の方が選択された。
- ・ 『フリー乗降区間の拡大』の回答率は、50 代から 80 代は 4 割を超えており、自由度の高い乗降地設定が可能となる移動手段へのニーズが高くなった。

④ 新たな移動手段について（デマンド交通の利用意向）

- ・ 全体としては約 28% が『利用する』と回答しており、『利用しない』は約 18%、利用するか『分からない』は約 52% であり、京北地域の人口の 6 割を占める 60 代以上で、『利用する』の回答割合が高くなった。
- ・ デマンド交通を『利用しない』又は利用するか『分からない』と回答した方の約 75% が、その理由として『車など別の手段で移動できるから』を選んでいる。

⑤ 新たな移動手段について（運転者としての協力意向）

- ・ 自動車運転免許証所有者で、デマンド交通の運転者として『協力したい』と回答された方は117人（約18%）であった。
- ・ 中でも現役世代である20代～60代において、82人の方から『協力したい』との回答があった。

⑥ その他のご意見（移動手段に関する困りごと、ご意見・ご要望など）

- ・ 家まで迎えに来てくれる予約制の乗合タクシー（デマンド交通）導入に関する要望や、車を運転できなくなった時の不安などへの意見が多数を占めた。
- ・ 一方で、既存の公共交通の維持・改善を求める声のほか、運賃や財政的支援に対する要望なども一定数ある。

1. 高齢者・免許返納後の移動への不安（182件）
2. デマンド交通等新たな移動手段への期待（166件）
3. 既存の公共交通等の維持・改善（78件）
4. 運賃や財政的支援等に対する意見・要望（49件）
5. 観光・地域活性化に必要な移動手段の確保（18件）
6. 子どもの送迎の負担軽減（8件）

(2) デマンド交通乗車体験の実施

上記アンケート調査の結果等を踏まえ、京北地域の実情に合わせたデマンド交通の導入に向けて、

- ① 地域住民の皆様へデマンド交通に対する理解を深めていただく
- ② デマンド交通の運行に当たり、整理が必要となる課題の洗い出しを行うことを目的に、デマンド交通乗車体験を実施した。

【概要】

- ① 実施期間：令和8年3月14日（土）～22日（日）
※ 実施期間中も京北ふるさとバスは全線で通常運行
- ② 運行時間：午前9時30分～午後4時（最終乗車時間：午後3時30分）
- ③ 実施地域：弓削地域を中心に実施
- ④ 運行形態：ドアツードア型（出発地から目的地まで直接送迎）
- ⑤ 利用者：京北地域にお住まいの方

【運行範囲】

- ・ 弓削地域にお住まいの方 弓削地域⇔京北地域内
- ・ 弓削地域以外にお住まいの方 弓削地域⇔周山駅

- ⑥ 利用料金：無料
- ⑦ 予約方法：電話又はWEB予約

【予約概要】

- ・電話予約：(予約期間) 令和8年3月2日(月)～21日(土)
(予約受付時間) 日・祝日を除く午前9時～午後3時
※ 利用日の前日午後3時まで予約可能
- ・WEB予約：(予約期間) 令和8年3月2日(月)～20日(金・祝)
(予約受付時間) 24時間受付
※ 利用日の2日前の午後3時まで予約可能

- ⑧ 運行主体：公益財団法人きょうと京北ふるさと公社
- ⑨ 運行手段：住民ドライバーのマイカーによる送迎

2 京北ふるさとバス等の利用促進の取組

(1) 「京北ふるさとまつり」における取組

令和7年11月3日に開催の「京北ふるさとまつり」に参加し、路線バスのPR・利用促進（京北ふるさとバス・西日本ジェイアールバス「高雄・京北線」）の取組（バス車両の展示及び子ども向け写真撮影会、イベント「バスクイズ」を通じた来場者への啓発）を行うとともに、「歩くまち・京都」憲章の周知及び公共交通担い手確保に係る広報を実施した。

<取組の様子（ちびっこ写真撮影会）>



<バスクイズ（例）>

ある 歩くまち・京都 クイズ

?

Q1

あらかじめ予約をして、複数の方が1台の車に乗り合うことを想定したバスとタクシーの中間のような移動サービス(乗り物)は何でしょうか?

A. スマート交通
B. デマンド交通
C. ジェア交通

Q2

京北ふるさとバスは、起点の周山から6路線が運行されています。一番路線距離が長い路線は次のうちどれでしょうか?

A. 宇津線(周山→柘原→明石→周山)
B. 細野線(周山→会野公民館前→下長野)
C. 山国・黒田線(周山→山国→小塩→灰屋)

Q3

周山から発車している西日本JRバスの高雄・京北線(～京都駅着)が通らないバス停は次のうちどこでしょうか?

A. 御堂仁和寺 B. 金閣寺道 C. 西ノ京円町

ご回答ありがとうございます。
当ブースでクイズの参加賞としてカードと景品を配布します。

京北ふるさとまつり 京都市歩くまち京都推進連携ブース カード・景品 京北ふるさとまつり

ある 歩くまち・京都 クイズの答え

Q1

あらかじめ予約をして、複数の方が1台の車に乗り合うことを想定したバスとタクシーの中間のような移動サービス(乗り物)は何でしょうか?

【正解】 B. デマンド交通

→ 事前に電話やスマートフォンアプリ、LINEなどで予約をすれば、ある程度決まった場所・時刻から、病院やお店など行きたい場所の近くまで送ってくれるサービスです。

Q2

京北ふるさとバスは、起点の周山から6路線が運行されています。一番路線距離が長い路線は次のうちどれでしょうか?

【正解】 C. 山国・黒田線(周山→山国→小塩→灰屋)

→ 一番路線距離が長い「山国・黒田線」はなんと20km以上もあります。

Q3

周山から発車している西日本JRバスの高雄・京北線(～京都駅着)が通らないバス停は次のうちどこでしょうか?

【正解】 B. 金閣寺道

→ 御堂仁和寺や西ノ京円町、京福駅などに行く時は、ぜひ西日本JRバスをご利用ください。

(2) 京北一日フリー乗車券の販売

西日本ジェイアールバス「周山フリー乗車券」を購入された方に対して、大人700円（こども350円）で京北ふるさとバスが1日乗り放題になる「京北一日フリー乗車券」を販売した。

《販売実績》

(枚)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7年度	11	2	0	0	0	1	10	4	2	1	1		32
6年度	17	8	4	3	0	0	0	0	0	0	2	1	35
5年度	67	12	7	17	7	1	5	10	3	0	1	2	132
4年度	1	1	0	0	0	0	0	20	1	2	3	5	33
3年度	10	1	5	0	1	1	1	3	0	0	0	0	22
2年度	5	1	5	3	8	0	3	7	0	0	1	1	34
元年度	39	3	23	3	22	2	1	14	4	3	4	0	118

※ 令和8年2月末時点

【参考：周山フリー乗車券の販売】

北区中川・小野郷地域及び右京区京北地域に訪れる観光客を誘致する施策として、西日本ジェイアールバスとの連携の下、高雄・京北線において、フリー乗降区間を設定する往復乗車券「周山フリー乗車券」を継続して販売した。

《販売実績》

(枚)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7年度	111	64	67	70	98	93	124	120	96	95	96		1,034
6年度	119	117	111	84	72	59	113	70	65	36	60	85	991
5年度	96	86	74	57	72	49	79	85	55	41	45	63	802
4年度	3	2	4	1	3	1	1	68	31	39	56	72	281
3年度	80	32	36	36	20	34	92	132	42	27	29	49	531
2年度	20	22	54	45	83	69	63	194	61	39	44	79	773
元年度	139	92	73	59	69	54	54	168	81	36	38	44	907

※ 令和8年2月末時点

○ 周山フリー乗車券概要

- ・ 利用範囲：西日本ジェイアールバス 京都駅前～周山（高雄・京北線）
- ・ 販売額：大人1,850円（こども930円）
- ・ 販売箇所：京都バスチケットセンター

(3) 美山・京北バスたびきっぷの販売

令和5年6月1日から継続して2日間有効の「美山・京北バスたびきっぷ」を販売した。

<企画券の概要>

名 称：美山・京北バスたびきっぷ

発売期間：令和5年6月1日～

発 売 額：2,800円 ※小児券は半額

乗車範囲：西日本ジェイアールバス：京都駅前～周山（高雄京北線）

京北ふるさとバス：路線バス（全線）

南丹市営バス：路線バス（全線）

発売場所：京都バスチケットセンター

西日本ジェイアールバス車内

（終点の周山バスターミナルにて購入）

JR日吉駅きっぷ販売窓口

<券面>



<<販売実績>>

(枚)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7年度	27	18	25	21	16	18	22	22	24	36	22		251
6年度	12	10	6	14	15	17	17	20	19	19	28	16	236
5年度	-	-	4	2	4	3	2	9	13	1	4	1	43

※ 令和8年2月末時点

(4) 京北さくらきっぷの販売

春の桜シーズンに観光客を誘致するため、西日本ジェイアールバス及び京北ふるさとバスが連携し、「京北さくらきっぷ」を販売した。

<企画券の概要>

名 称：京北さくらきっぷ

発売期間：令和7年4月5日～同年5月6日

発 売 額：2,000円

乗車範囲：西日本ジェイアールバス：京都駅前～周山（高雄・京北線）

京北ふるさとバス：路線バス（全線）

発売場所：京都バスチケットセンター、周山バスターミナル

<券面>



<<販売実績>>

(枚)

	4月	5月	計
7年度 (令和7年4月5日～同年5月6日)	123	4	127
6年度 (令和6年4月1日～同年5月6日)	106	5	111

(5) 北桑田高校での周知チラシの配布及び回数券の現地販売

令和7年4月17日、5月29日、6月18日の計3回、高校生限定のお得な割引制度を周知するとともに、北桑田高校にて専用バスカードの配布及び回数券の販売を実施した。

(6) 路線バスで行く「いけいけ京北 親子でGO！」の実施

西日本ジェイアールバス、きょうと京北ふるさと公社、京北観光連絡会と連携し、右京区京北地域の豊かな自然や魅力を、小学生とその保護者等が楽しみながら体感できる、参加型の公共交通利用促進キャンペーンを3月に実施した。

18910

路線バスで行く **いけいけ京北 親子でGO!**

親子で路線バスに乗って、京北の豊かな自然や文化を思いっきり体験しよう!

バギー体験

森林体験アドベンチャー

ほかにも木工体験やハーバリウム作りなど楽しい体験メニューが盛りだくさん!

開催日 3/14(土)、15(日)、20(金・祝)、21(土)、22(日)

対象 小学生と保護者

料金 大人7000円
小学生無料(2名まで)

問合せ 歩くまち京都推進室 TEL:222-3483

詳細はこちらから

<京（みやこ）わくわくのトビラに掲載>

(7) ダイヤ改正の実施（令和8年4月1日実施予定）

① 京北ふるさとバス

- ・ 小中学生の御利用がなくなることに伴う田貫線の一部便の運休
- ・ 西日本ジェイアールバス「高雄・京北線」のダイヤの見直しに合わせた一部路線のダイヤ改正

② 西日本ジェイアールバス「高雄・京北線」

- ・ 京都駅前～周山便 3往復（6便）の減便（泊行路 2減）を含むダイヤの見直し
- ・ 盆・年末年始期間（8/14～8/16、12/31～1/3）の通常ダイヤ化
- ・ 京都駅前～梅ノ尾便 4往復（8便）の特定日運行（10/23～12/7 土日祝）の臨時便化

2 来年度の取組（案）

1 京北地域の新たな公共交通ネットワークの構築

(1) システムの構築

令和9年度からのデマンド交通の本格運行を見据え、京北地域の实情に合わせたシステムを構築する。

<システムの概要>

① ユーザーアプリ

利用者が予約等の手続を24時間可能なアプリを構築する。

② ドライバーアプリ

運行ルートのナビゲーションや、予約の通知受取等の機能を有したドライバー専用のアプリを構築する。

③ 管理者システム

受け付けた予約の配車、運行車両の予約状況・位置情報の確認や、利用者情報の登録・削除、利用実績の確認等ができる管理者システムを構築する。

(2) 実証運行の実施

上記システムを構築した後、①利用者のデマンド交通に対する理解促進、②運行方式等の具体化に向けた課題の洗い出しや改善を行うため、デマンド交通の実証運行（自家用有償旅客運送）を実施する。

<実証運行（案）の概要>

① 運行開始：令和8年10月～（予定）

② 運行エリア：京北地域全域

③ 運行方式：ドアツードア型

④ 予約方法：電話及びアプリ

⑤ 運行手段：住民ドライバーによるマイカー送迎

※ 利用料金等については、他都市事例も参考にしながら、地域における関係者の御意見等を踏まえ、引き続き、検討を進める。

2 京北ふるさとバス等の利用促進の取組

(1) 「京北ふるさとまつり」における取組

令和8年11月頃に開催予定の「京北ふるさとまつり」に参加し、路線バス等のPR・利用促進の取組を実施する。

(2) 京北一日フリー乗車券の販売継続

令和8年度も販売を継続する。

(3) 美山・京北バスたびきっぷの販売継続

令和8年度も販売を継続するとともに、販路の拡大を図る。

(4) 京北さくらきっぷの販売継続

令和8年度も販売を継続する。

<企画券の概要>

名 称：京北さくらきっぷ

発売期間：令和8年4月4日～同年5月6日

発 売 額：2,000円

乗車範囲：西日本ジェイアールバス：京都駅前～周山（高雄・京北線）
京北ふるさとバス：路線バス（全線）

発売場所：京都バスチケットセンター、周山バスターミナル

(5) 北桑田高校での周知チラシの配布及び回数券の現地販売

北桑田高校の生徒に向けて、運賃割引や御利用案内を記載した周知チラシを配布し、京北ふるさとバスの利用を呼び掛けるとともに、特定日に同校内でブースを設け、回数券を販売する。

(6) 路線バスで行く「いけいけ京北 親子でGO！」の実施

令和8年度も、小学生及びその保護者を対象とした公共交通の利用促進の取組として実施し、企画乗車券の販売を継続する。